

世界最先端を体験!! PBLビジネス研修 + 就業体験 概要 ～企業課題解決に取り組む～

シンガポール



研修申込受付・お問い合わせ

(株)早稲田大学アカデミックソリューション
Email:travel@w-as.jp



研修運営

ロイタ株式会社
Email:horibe@loaita.com



本研修全体の流れ

研修目的：将来多様化する日本／海外で活躍する人材育成

研修の流れ：事前研修→現地／1週目：PBLビジネス研修・2週目：就業体験→事後研修（成長の振り返り）

[事前研修]：2回実施予定

一週目に実践する企業課題に関する日本市場の現状調査を実施し、現地学生に説明するプレゼン資料を作成、英語でプレゼンを実施

[1週目：PBL研修／現地企業から提示される課題解決に現地学生と共に取り組む]

現地トップ学生と英語でディスカッションや市場調査等の共同ワークを通じて、ビジネスや海外で通用するプレゼンテーション手法やコミュニケーションスキルの基本を身に付け、将来キャリアへの意識を高める

[2週目：現地企業での就業体験／日本学生のみでプロジェクト実践]

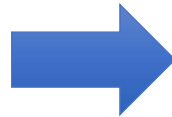
現地企業の方々とのコミュニケーションを通じて現地企業カルチャーの理解、コミュニケーション手法の違いを体験する。また、1週目で身につけた調査手法やプレゼン手法を活かして、日本学生のみで協力して現地企業に与えられた調査課題や課題解決に取り組むことで自走力を鍛える

現地研修の流れ

1週目：企業の課題解決及び企業への提案実践

2週目：現地企業にて担当マネジャーとして企画立案や調査業務を体験する

1週目：PBLビジネス研修



2週目：就業体験

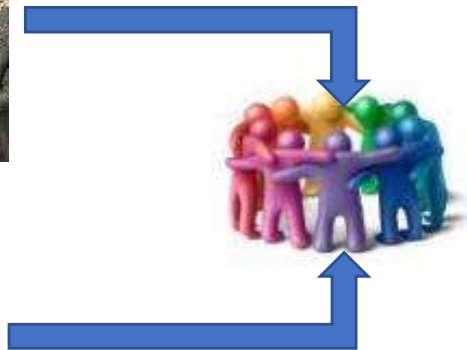
Japanese University



Singapore Students



現地学生との
共同チーム



現地企業にて担当マネジャーとして、日本学生のみで企業から提示された課題解決や調査に取り組むイメージ

期待される研修効果：社会に求められる人材に必要とされる

1自走力 2課題解決力 3チャレンジする力 の獲得

本研修の目的



海外への興味覚醒

海外への興味の覚醒と自分自身の強み／弱みを発見グローバルな視野と自己研鑽の気づきを与える研修



海外アレルギー／英語苦手意識の払拭

海外の異文化体験、現地学生とのコミュニケーションを通じ、海外アレルギー払拭と語学の重要性の再認識



異文化理解の基礎力を身につける

現地目線／日本以外の常識を初体験：多様な文化と価値観に触れ、現地の常識を失敗から学ぶ学習



リアルなビジネス課題を通じたインターン

1週目は現地学生と共に企業課題へ取り組み、2週目は日本学生のみで企業でのインターンへ取り組む

スケジュール 1週目(予定) ～PBLビジネス研修～

日付	スケジュール概要	備考
8月12日 (土)	午前早朝～午後：シンガポール到着後 ホテルへチェックイン	ホテル滞在
8月13日 (日)	午前：現地視察 午後：現地学生と交流セッション(アイスブレイク&市内視察)	ホテル滞在
8月14日 (月)	午前) 課題提供企業 訪問 午後) オリエンテーション 現地大学会議室にて戦略会議	ホテル滞在
8月15日 (火)	フィールドワーク：街中でのマーケティングリサーチ	ホテル滞在
8月16日 (水)	フィールドワーク：街中でのマーケティングリサーチ 午後：プロジェクト進捗レビュー	ホテル滞在
8月17日 (木)	フィールドワーク：街中でのマーケティングリサーチ 及び リサーチ結果纏めとプレゼン準備作成	ホテル滞在
8月18日 (金)	午前) プレゼン準備 16:00-)最終プレゼンテーション報告会 19:00-) 現地大学やプログラム関係者との懇親会	ホテル滞在
8月19日 (土) 8月20日 (日)	終日：自由行動	ホテル滞在

スケジュール2週目(予定):現地企業での就業体験

日付	スケジュール概要	備考
8月21日(月) ～8月24日(木)	毎日企業の指示に従い、プロジェクト遂行9:00-18:00 企業での就業体験	帯同なし
8月25日(金)	午前：最終成果報告のためのプレゼン準備 午後：企業への最終成果報告実施	
8月26日(土)	午前中：ホテルチェックアウト 終日：自由行動 夕方：ホテル集合 →シンガポール空港へ	
8月27日(日)	日本帰国	

[就業体験先候補]

就業体験先 事例1：ファッション 及び小売コンサルティング TaF.tc
Textile & Fashion Industry Training Centre Pte Ltd. (TaF.tc)

<https://www.taftc.org/>

(過去実践課題) 「ファッションイベントのプロモーション・広報資料の作成」

就業体験先 事例2：教育系スタートアップ The Global Citizen

<https://www.theglobalcitizen.sg/>

(過去実践課題) 「日本の中高向けのプログラム販売戦略の策定」

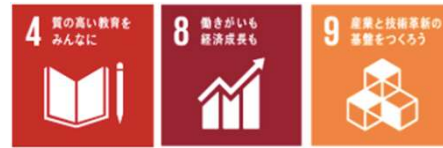
就業体験先 事例3：国際NGO Habitat for Humanity

<https://www.habitat.org.sg>

(過去実践課題) 「NGO活動のSNS活用した広報戦略策定」

SDG's 項目別 就業体験先候補企業

アパレル



Textile & Fashion Industry Training Centre Pte Ltd. (TaF.tc)

TaF.tcは、ファッションアパレルの最新技術とトレンドに対応できる人材を育成するファッションビジネスに特化した半官半民の教育系のコンサルティング会社。顧客の半分は企業で、LVグループのようなTOPブランドからユニクロや ZARA などのファストファッション系企業を顧客として人材育成と研修プログラムを提供。ファッションビジネスの一線で活躍している講師陣を擁し、ファッション起業家の要請にも力を入れている。



子女教育



The Global Citizen



The Global Citizenは、シンガポール国立大学や南洋理工大学出身の起業家が、米国Ivy Leagueへの進学支援を目的に設立した民間の子女教育機関。中国とベトナムに拠点を設け、シンガポールでの教育プログラムを中心にもぎ国連プログラムなど国際市民としてのマインドセットを育成するプログラムも実施している。教育に大きな予算を割くシンガポールならではの教育機関として、シンガポール政府の支援も受けている。



SDG's 項目別 就業体験先候補企業

環境テーマパーク



Gardens by the Bay



Gardens by the Bayはシンガポール中央の埋立地に作られた約100ヘクタール(東京ドーム約21個分)の広さの国立公園。シンガポールの政策である、街の緑化計画を目指す環境プロジェクトの1つ。緑豊かな「ガーデンシティ」から持続可能な「サステイナブル・シティ」の追求を行っている。「環境の持続可能性の原則」をコンセプトとした近未来型の植物園。

人道支援



Habitat for Humanity Singapore

Habitat for Humanityは国際人道支援組織の一つで18ヶ国に拠点を持ち、世界の70ヶ国以上の住まいの課題解決に取り組んでいる国際NGO。

シンガポールの企業から協賛金や寄付を募りアジア周辺国の住居を建設したりインフラ整備の支援をするなどインドネシアを中心とした支援活動を展開している。また、シンガポール国内においても外国人労働者に対する住居に関する課題解決支援も実施している。



プログラム概要



研修実施機関：現地大学及び現地企業

研修期間：(予定) 2023年8月12日(土)～8月27日(日)

参加条件：英語でコミュニケーションが可能・TOEIC550点以上

研修内容：【出発前】事前研修 2日間(7月末から8月初旬)

【シンガポール】PBLビジネス研修一週間 + 就業体験一週間

【帰国後】事後研修 1日間(9月中旬ごろ予定)

プログラム概要：-現地大学メンバーと取り組む課題解決プロジェクト

-企業視察、課題提供企業訪問 -現地企業での就業体験

-現地学生との交流セッション（大学視察&異文化体験）

-成果報告会、成果報告会後の懇親会（夕食）

プログラム費用概算：お一人様 420,000円から（航空券、宿泊費込） *燃油税は別途

募集期限：2023年7月7日（金）

ー研修費用 キャンセル規定ー

- ・研修開始日の前日から起算して45日目にあたる日以降31日目にあたる日までには研修費用の30%
- ・研修開始日の前日から起算して30日目にあたる日以降8日目にあたる日まで研修費用の50%
- ・研修開始日の前日から起算して7日目にあたる日以降出発日前日までには研修費用の75%
- ・研修開始日当日または無連絡不参加は研修費用の100%